

学校教育目標

「やさしく 粘り強く 考える子」

- ・豊かな心 自ら学ぶ姿勢 たくましい体
- ・人間尊重の精神を中心に据えて

合い言葉は 「 はじける笑顔！ かがやく瞳！！ 」

【めざす姿】

めざす学校像（ 笑顔はじける学校 ）

- 地域や保護者に信頼され、開かれた学校
- 健康・安全に気をつけ、環境整備に努める学校
- 幼稚園・中学校との連携を深める学校

めざす子ども像（ はじける笑顔・かがやく瞳の子ども達 ）

- 自尊感情を高め、相手を思いやり、自分の思いを表現する子ども
- 自ら学び、考え、確かな学力と正しい判断力を身につけた子ども
- 心身共に健康で、協力・協働しながら、最後までやりぬく子ども

めざす教職員像（ 笑顔を運ぶ教職員 ）

- 児童理解に努め、一人一人の個性を生かしながら、可能性を引き出す教職員
- 「わかる・できる」授業づくりに励む教職員
- 自己を見つめ、語り、チームとして協力・協働する教職員
- 自らのワークバランスを考え、勤務時間の適正化に努める教職員

【重点目標】

- ◎ 豊かな心の育成
多様な受けとめと思いやりの心の育成
(支え・励まし・いじめや体罰を許さない)

*気持ちよい挨拶 *適切な言葉遣い *粘り強さ
*伝え合う力 *地域の教育環境の活用 (ESD教育の視点)
*開かれた学校づくり
- ◎ 自ら学ぶ姿勢の育成
学び方を身につけ、学力向上に努める児童の育成

*基礎基本の学力づくり (読み・書き・計算) *学習規律や学び方の習得
*学ぶ意欲や知的好奇心の育成 *地域教育力の積極的導入
- ◎ たくましい体の育成
健康的な心身の育成と生活を見つめる児童の育成

*安全な登下校 *基本的生活習慣の確立 *安全で清潔な環境の整備
*体力の向上 (体幹教育の推進)
- ◎ 研究・研修の充実
一人一人の人権を尊重した「わかる・できる」授業づくり
勤務時間の適正化に向けた研究の推進

*生きる力を育む人権教育の推進 (児童交流、個を伸ばす授業) *複式学級の研究
*授業研究の推進 (ICT機器の活用、板書やノート作り) *働き方改革

ブランド： 自然や人とふれあい、自然や人(命)を大切にする
心豊かな子が育ちます